



CONTENTS ●住宅エコリフォーム推進事業始まりました!…p.1 ●JK 木造建築グループ 施工事例紹介「松井ビル ANNEX」／第 17 回 九州ジャパン建材フェア…p.2 ●トップ対談…p.3
●プライベートブランド「E.COLLE」ご紹介…p.4~5 ●商品情報…p.6 ●イチオシ! Bulls／JKHD 未来研究所東京ショールーム…p.7 ●第 28 回雙環フォーラム開催決定／合板天気図…p.8

住宅エコリフォーム推進事業 始まりました!

カーボンニュートラルの実現に向け、住宅ストックの省エネ化を推進するため、住宅を ZEH レベルの高い省エネ性能へ改修する取組に対して、国から補助金が受けられる「住宅エコリフォーム推進事業」(以下、本事業と記す)が始まっています。

補助対象となるエコ住宅設備が【こどもみらい住宅支援事業】よりも拡大されていること、開口部やエコ住宅設備ごとの補助金額が一部アップしていることなどから、リフォームを検討している方からの注目も高まっている本事業について、ご説明します。

■事業の概要・補助対象の要件

本事業は、ZEH 仕様基準を満たす高い省エネ性能への改修工事に対する補助金制度となっています(対象工事としては「全体改修・建替え」と「部分改修」があります)。対象となる工事及び要件については、下記をご覧ください。

工事については「令和 4 年 9 月 1 日以降の契約」であることと、「事業者登録後に着手した工事」であることが条件となっています。ここでいう事業者登録は【こどもみらい住宅支援事業】とは異なります(後ほどお話ししますが、少々煩雑な手続きが必要です)。

補助対象となる商品についてですが、開口部と断熱材については「省エネ建材型番データベース」という新しいシステムに事前登録された建材が対象となっています。エコ住宅設備については「こどもみらい住宅支援事業」や「戸建住宅 ZEH 化等支援事業」に登録されている商品となっています。

事業者様がお施主様の代わりにオンラインにて申請する点なども含め、【こどもみらい住宅支援事業】に通じるものを垣間見ることができます。

【対象となる工事】: 開口部・躯体等の断熱化工事、設備の効率化に係る工事

- ※「設備の効率化に係る工事」は、「開口部・躯体等の断熱化工事」と同額以下。
- ※改修後に耐震性が保たれることが必要(計画的な耐震化を行うものも含む)。
- ※令和 6 年度末までに着手したものであって、改修(部分改修を含む)による省エネ性能が ZEH レベルとなるものに限定する。

【補助対象の要件】 国土交通省の資料を元に JK サポートセンターにて作成

point	
01 省エネ診断	第三者機関による客観的な評価にかかった費用 (例)性能の証明書取得費用など
02 省エネ設計等	省エネ基準に適合させるための調査・設計・計画等にかかった費用 (例)設計費用など
03 省エネ改修 (建替えを含む)	全体改修・建替えの場合、住宅全体が ZEH 水準を満たすための工事経費 部分改修の場合、複数の開口部について ZEH 使用基準を満たすための工事経費

■補助の内容

本事業の補助について、詳細は下記の通りとなっています(補助率について、マンションの場合は 1/6 となっています)。※マンションとは「共同住宅のうち耐火建築物又は準耐火建築物であって、延べ面積が 1,000㎡以上かつ地階を除く階数が 3 階以上のもの」。

補助額については、前述した補助対象の要件 (①: 省エネ診断 ②: 省エネ設計等 ③: 省エネ改修(建替えを含む)) から算出します。

【補助額について】 国土交通省の資料を元に JK サポートセンターにて作成

01 省エネ診断	02 省エネ設計等
補助率 かかる費用の3分の1	補助率 かかる費用の3分の1
補助上限率 なし	補助上限率 なし
最低補助金額 単独申請の場合は1万円 重複申請の場合は5万円	最低補助金額 -
03 省エネ改修(建替えを含む)	
部分改修の省エネ改修工事	
補助率	戸建住宅等:【開口部の断熱工事】+【躯体断熱工事】+【エコ住宅設備】×補助率11.5% ※【エコ住宅設備】は【開口部の断熱工事】と【躯体断熱工事】の合計以下までしか計上できません。
補助上限率	戸建:512,700円/戸 共同住宅:2,500円/㎡ マンション:3,700円/㎡
最低補助金額	5万円
全体改修または建替えの省エネ改修工事	
補助率	戸建住宅等:①モデル工事費用/②実際の工事費のうち、金額の低い方×補助率11.5% ※【エコ住宅設備】は【開口部の断熱工事】と【躯体断熱工事】の合計以下までしか計上できません。
補助上限率	戸建:512,700円/戸 共同住宅:2,500円/㎡ マンション:3,700円/㎡
最低補助金額	5万円

■スケジュール・事業者登録

【スケジュール】

	9月	10月	11月	12月	1月	2月
①事業者登録受付 令和4年9月14日～令和4年12月16日	① 事業者登録受付					
②交付申請受付 令和4年9月14日～令和5年1月13日		② 交付申請受付				
③完了実績報告 令和4年10月12日～令和5年2月28日			③ 完了実績報告受付			

国土交通省の資料を元に JK サポートセンターにて作成

ここで注意しておきたいことは「事業者登録」についてです。先ほどお伝えした通り、ここでいう事業者登録は【こどもみらい住宅支援事業】のものとは全く異なります。本事業では、デジタル庁が運営する「**JGrants (J グランツ)**」という**補助金の電子申請システム**(既に国や自治体の様々な事業で利用されているもの)を活用します。そのため、事業者登録の前に「**gBizID (G ビズ ID)**」の**アカウント取得**が必要になります(今後の補助金事業にはこのシステムが活用されるかも知れません)。gBizID の取得には 2 週間ほど時間がかかるようなので注意が必要です。

事業者登録までの流れ: ①「gBizID」のアカウント取得 → ②「JGrants」で事業者登録

詳細は右記にてご確認ください <https://ecoreform-shien.jp/>



TORAY
Innovation by Chemistry

本格派木目調 ラップサイディング

REALDE® / CEDAR type

リアルデ® / シダータイプ

レッドシダーの美しい木目をリアルに再現。

木の質感、色、風合い、そして、張り上がった姿は天然木と遜色ないほど。

そのオリジナリティある意匠性※は「唯一無二」の住宅へと演出いたします。



※「木目」と「色調」が異なる複数の板本体をランダム梱包。さらに乱張りいただく事で、より自然で美しい仕上がりを実現します。

LAPSIDING

東レ建材株式会社

<https://www.lapsiding.toray/>



サステナブルな家づくりを東レ建材とともに。

「より、自然を纏い、繊細な木目をいつまでも。」

Create
New
Value



ラップ 14 リアルデ / シダータイプ
RC-41P714R ヘーゼルブラウン (イメージ)



ラップサイディング
専用サイトはこちら

JK木造建築グループ 施工事例紹介

JK 木造建築グループは、総合力を発揮する「トータルシステム」で、皆様のお手伝いをしています!!
 ジャパン建材では、木構造建築室を中心に、木構造建築物の構造設計から施工管理まで、中大規模木
 造建築をサポートいたします。

松井ビル ANNEX

在来+ CLT ハイブリッドで国内初準耐火 75 分を適用

「松井ビル ANNEX」は東京都中央区にある松井建設株式会社様の本社ビル隣に建設された別館で、2022 年 10 月に竣工しました。上屋の構造設計、材料調達、木工事はジャパン建材が携わり、在来+ CLT ハイブリッドにおいて準耐火 75 分を適用した“国内初”の事例となりました。

建物は敷地面積 191 平方メートル、建築面積 96 平方メートル、延べ面積 174 平方メートル、2 階建てとなっております。都市部狭小地における建設となりました。

防火地域での建設となり、1 時間耐火または準耐火 75 分の耐火性能が必要だったため、建物の仕上等の被覆が一般の木造より重い仕様が必要でした。

また、松井建設様は寺社建築に強みを持つゼネコンで木造建築事業を強化しており、CLT にも大変力を注いでいる背景から、壁・スラブの耐震要素に CLT の高耐力部材を採用しました。

在来軸組工法に CLT 壁、床・屋根スラブを組合せた架構形式を成立させるため、ジャパン建材を含む 5 社が共同で認定を取得した「TE システム」を活用しました。

TE システムとは、CLT 壁パネルの上に、CLT 床ではなく、床・屋根梁を配置する梁勝ちの工法となります。梁で床・屋根を支持することで、オープンで開放的、ロングスパンの空間を設計することが可能となっております。

本物件は、木材総利用量は 63 立米で、うち CLT 利用量は 41 立米です。壁と 2 階の床、屋根下地、階段の段板に CLT を利用し、壁・床・段板には厚さ 120mm、屋根下地には 90mm の CLT を利用しました。

狭小地で駐車場の上も活用したいというご要望に応えるため、CLT 床と軸組の跳ね出し梁を組合せて固めることで、1300mm 跳ね出した執務空間を実現しました。

また、1 階エントランスは燃え代設計を活用することで、CLT 壁を現しとしました。木質の現しを設けることで、来場者に木造建築の印象を与えることが狙いです。

外壁は 75 分準耐火で、強化石膏ボードを 2 枚張りし、外壁材には金属サイディングを利用しています。当初は、CLT の構造部材をすべて現すことを検討しておりましたが、75 分準耐火、CLT 燃え代設計は 85 mm のため、費用対効果から、あえて一部分の現しとしました。

都市部の防火地域で木造を実現するための耐火設計、限られた敷地の最大利用、合理的なコスト配分、木材の表しをどうするかなど、都市部狭小地の木材化を進めるための課題を具現化した建物となりました。



跳ね出し用 CLT 床の取り付け



1 階施工現場 正面が CLT 壁／側面が現しの CLT 壁



パース（完成予想図）※記事作成が竣工前のため

提供元：松井建設一級建築士事務所

構造計画・構造設計・積算・部材加工・建方施工



ジャパン建材株式会社 木構造建築室

〒136-8405

東京都江東区新木場 1-7-22 新木場タワー 6 階
TEL:03-5534-3719 FAX:03-3521-1780

各地のジャパン建材フェア

10 月 13 日 / 14 日
第 17 回 九州ジャパン建材フェア
福岡国際センターにて

10 月 13 日（木）、14 日（金）、福岡国際センターにおきまして 3 年振りに第 17 回九州ジャパン建材フェアを開催いたしました。コロナ禍での開催となりましたが、九州全域から 1,700 名を超える大変多くのお客様にお越しいただきました。

フェアのテーマを『暮らしと地球にやさしい家作り』と題し、ZEH & HEAT20 展示。暮らし充実コーナーにおいては家具／キャンプ用品／moki／家電と新しい商材を販売いたしました。また、当社プライベートブランドである Bulls／E.COLLE（電材）／J-GREEN とともに特価市場も大盛況に終えることができました。



会場全体風景

出展メーカー様代表挨拶
株式会社ノダ 代表取締役社長
野田 励 様出展メーカー様 V コール
TOTO 株式会社 様

合板・木材販売風景



セミナー風景

株式会社 郡司材木店



代表取締役

郡司 茂則 様

ぐんじ しげのり

【プロフィール】

1967 年（昭和 42）下館市（現・筑西市）生まれ
1990 年（平成 2）株式会社前川林業で修業
1995 年（平成 7）有限会社郡司材木店に入社
2000 年（平成 12）代表取締役に就任

【会社概要】

本 社 茨城県筑西市一本松 116 番地
創 業 1947 年（昭和 22）郡司製材所開設
設 立 1976 年（昭和 51） 有限会社郡司材木店
2000 年（平成 12） 株式会社郡司材木店
資 本 金 1,000 万円
従業員数 17 名（2022 年 6 月現在）

【事業内容】

木材・建材小売り卸売業
現金問屋ダイコク小山店・宇都宮東店
ココデリフォーム茨城代理店



daikoku-gunjizaimokuten.com/company
▲詳細はこちらから



笑顔あふれる住宅の創造

コツコツ業績を伸ばす

小川 ご創業の経緯から、お話を聞かせていただけますか。

郡司 創業者は祖父ですが、戦前は甘納豆を製造販売していたそうです。でも戦時中に砂糖の配給がなくなったので廃業、戦後すぐに笠間の山間部に位置する城里町古内で新たに製材を始めました。1960 年（昭和 35）には郡司製材所として、製材した木材を下館に運び、販売したり、小さな小屋等を請負ったりしていたようです。祖父が他界して父が後を継ぎ、現本社地に移設して製材をしながら仕入れた製材品も販売する小売店としたのが 1963 年（昭和 38）。下館で一番新しい材木店としてスタートしました。

小川 その頃は建材も扱っていらっしゃったのでしょうか。

郡司 ある程度は扱っていました。また一時はサッシも手掛けましたが、思うような成果が上がらないまま止めたようです。

小川 企業規模はいかがでしたか。

郡司 製材担当 2 名に配達担当 2 名と父、年商 1 億円～2 億円程度でした。

小川 郡司社長は、そんなお父様が精力的にご商売される姿を見て、後を継ぐことを思いながら成長されたのでしょうか。

郡司 はい、小学校の作文にも「将来は材木屋になる」と書いたくらいです。

小川 お父様からも、ゆくゆくは後を継ぐように言われていましたか。

郡司 それは全くなく、「好きなことをすればいい」と言われていました。

小川 そういう育ち方をされる方が意外に多いですね。そうは言われても、後を継ぐという志は失せることなく、三代目社長になられたということですね。

変化をキャッチ、ニーズを汲む

小川 郡司社長は、学業を終えてすぐに家業に入られたのですか。

郡司 いいえ、取引の間屋さんの紹介で株式会社前川林業さんにお願ひして、5 年間修業させていただきました。

小川 修業中で特に印象に残っていることはありますか。

郡司 静夫会長が専務の時代でした。修業で入ったのは二人だけだったので、ほぼマンツーマンで特訓いただき、配送から主に販売を学ばせていただきました。特に後半の 2 年間で大きな学びがありました。修業 3 年が一般的ですが、敢えて修業 5 年をお願いした父は間違っていなかったと思います。

小川 前川林業さんで販売のイロハを覚え、満を持して下館に戻られたのですね。その頃の企業規模はどのくらいでしたか。

郡司 設立当初とあまり変わらず従業員 5 名、月商は 4,000 万円～5,000 万円に増えていました。そこに私に加わり、建材の扱いを徐々に増やしていきました。

小川 当時も製材は続けていらっしゃいましたか。

郡司 私が戻って 10 年間は主にペイマツを

製材していました。製材担当が定年退職してからは製材できるのが私だけになり、今も私が必要に応じて製材しています。

小川 現在の年商は 16 億円規模ですね。大幅に事業拡大されたのはいつ頃からですか。

郡司 父はもともと体が弱く、体調を崩しがちで、私が 33 歳になった 2000 年（平成 12）に社長を任されました。その頃から業界の変化や、お客様ニーズに応えられる新しい取組みを始めました。

小川 ハウス・デポ・ジャパンに入会いただいたのもその一つですね。

郡司 ハウス・デポ・パートナーズ誕生の 2007 年（平成 19）にハウス・デポ・ジャパン加盟店になりました。実は、独立して始める工務店様からハウス・デポ・ジャパンの住宅完成保証「ハートシステム」を使いたいというご要望があって、入会を決めました。

さらに現金問屋ダイコク小山店を 2010 年（平成 22）に開設、2017 年（平成 29）にはココデリフォーム代理店加盟、加えて 2018 年（平成 30）に現金問屋ダイコク宇都宮東店も開設しました。

小川 何が、そうした新しい取組みを始める契機になったのですか。

郡司 ジャパン建材さんとのお付き合いが始まったことです。もともと仕入れ先様がティー・エム・シーさんで、1999 年（平成 11）にジャパン建材さんと合併されたので、そこから始まったお付き合いです。

小川 ちょうど中間流通の我々が再編していた時期ですね。

郡司 はい。それまで工務店様を動員して展示会に参加させていただいたことがありませんでしたが、ジャパン建材フェアに行かせていただくようになり、同年代の工務店様にも最新の住宅建材や業界情報に直に触れていただく機会ができました。

実は、この地域の材木店さんは父よりも一回り年上の社長さんが多かったので、同業の皆様よりは若い年代のお客様に恵まれました。私も若くして社長を引き継いだので、当社のお客様は私と同年代や、より若い工務店様が多かったことが幸いしました。

小川 後発であるが故に新しいことにも取り組みやすかったということですね。

郡司 特に当地は地元工務店様が強く、ハウスメーカーさんが入りにくい地域性による恩恵もあったと思います。

感謝の気持ちを忘れずに

小川 今は小売売上が 100%で、不動産取引等はされないですね。郡司材木店さんと、現金問屋ダイコク小山店・宇都宮東店さんの売上割合はいかがですか。

郡司 本店売上とダイコク 2 店の合計売上の割合は 4：1 です。

小川 基本的には郡司材木店さんが新築向け需要を、ダイコク小山店・宇都宮東店さんがリフォーム需要の受け皿になっているということでしょうか。

郡司 そうですね。客層が全く違います。

小川 近隣のホームセンターさんとの差別化はどこにあるとお考えですか。

郡司 会話、コミュニケーション力ですね。小川 プロ同士の言語で話せるというのも大きい強みでしょうね。

因みに、郡司材木店さんのお客様の年間新築受注棟数はどのあたりがメインですか。

郡司 年間 5 棟～12 棟の工務店様がメインで、ずば抜けて 20 棟、さらに 40 棟～45 棟を受注されるお客様もいらっしゃいます。100%地元工務店様です。

小川 じっくりお施主様に寄り添って良い家づくりを目指すお客様に恵まれましたね。

今後を、どうぞご覧になっていますか。

郡司 社内も、お客様も、重要なのは人の育成、加えてお客様の事業承継の問題です。

小川 そこは全国共通の課題です。

郡司 今日まで当社が商売を続けられたのは、お客様、仕入れ先様、暑い日も寒い日も頑張ってくくれる従業員とその家族、建物を工務店様に発注されるお施主様、皆様のお蔭です。ですから、すべての繋がりによって現在があることに感謝し、常に正直親切を心がけ、感謝の気持ちを忘れないために社是『感謝』としています。今回のウッドショックもそうでしたが、私たちは互いに助け助けられる、そういう関係ですから「感謝」を忘れてはいけないと思います。

小川 まだまだですが、当社も頼っていただけの問屋になりたいと努力しています。

郡司 また当社は、新商品開発やコストダウンでお客様を満足させることはできないので、購入いただいた商品を、いかに使いやすいかたちでお届けするか、良い商品をお客様の希望の価格でご提案できるかを常々考え、日々知識を蓄え、生産者にも潤ってもらえるよう努力しています。そして、提供した材木や建材で建てた家に住む人が笑顔で健康に過ごすことを願って企業理念を「笑顔あふれる住宅の創造」としています。

小川 こうしたお考えをまとめようと思われたのは、社長ご就任のタイミングですか。

郡司 いいえ、3 年前です。というのも、縁あって当社で頑張っていたという人に恵まれ、従業員が増えました。それまで私には会社組織を動かす経営者という意識は全くありませんでしたが、まず会社としての方向性を明確にする必要があると思い、考えをまとめて小冊子に記しました。

小川 素晴らしい社是・企業理念に合う仕入れ先として当社を選んでいただけることを誇りに思います。

大切な資源を未来の笑顔のために

小川 ウッドショックには振り回されましたが、今後の木材の需給バランスについては、どのように見ていらっしゃいますか。

というのも、米国、欧州が大胆な利上げでインフレを何とか食い止めようとした結果、住宅投資が急速に縮小しています。世界的に経済が冷え込み、日本にもその煽りが来年くらいにやって来るのではないかと危惧しています。そうなれば、日本の新設住宅着工数は落ち込み、その影響は多棟数を手掛けるところに大きく出ると思います。

郡司 私もそう思います。

小川 そうした懸念材料もあり、従来とは異なる事業領域に取り組む「第三の矢」も必要かと思いますが、いかがですか。

郡司 そこです。従業員数が少なかった頃は多少のことは乗り越えられると思っていましたが、人が増えると容易なことではありません。経営理念にも、お客様のために商品を提案し、商品を大切に扱い、作業しやすいように配送することを心掛け、お客様、その先のお施主様、社員とその家族が笑顔で暮らせるよう努力する、「大切な資源を未来の笑顔の為に」を掲げ、互いに高めあって頑張っていきたい、としています。

小川 郡司材木店さんに繋がる全ての人が笑顔になれるように自己研鑽し、高みを目指して切磋琢磨しようというお考えですね。

郡司 その実現に向けた新たな取組みの一つとしてサッシに注力しはじめています。一工務店様への売上を膨張させるのはリスク回避には良くないことと、従来は積極的には取り組まなかったのですが、お客様を増やすのが難しい状況であり、メーカー様ショールームを活用させていただきながら水まわり提案のイベントにも取り組むようになり、売上を伸ばしてきています。

小川 当社の場合は、営業がどういったスキルを持つべきかを再構築して人を育てる必要があると思っています。また女性に力を発揮してもらうことも、今後の重要な鍵になると思っています。

郡司 ダイコクでは女性も採用して、お客様からも好評を得ています。ただ郡司材木店で女性を採用するとすると、職場環境の整備から始めなければなりません。

小川 確かにトイレ一つとっても、当社も改善途上ではありますが、そうした課題をクリアする方向性はすでに見えていますね。

人の確保や働き方改革、省エネにも繋がる、リモートで現場管理ができる建築現場の見える化のための DX ツールの実証実験、お客様対応の自動化を可能にするアシスタント AI の活用などにもチャレンジしています。個々の販売店様や工務店様では解決が難しいようなシステム構築、あるいは ICT 活用などを後方支援することも、我々の価値を発揮することだと思いますので、「こういうことはできないか」といった課題をどんどん投げかけていただきたいと思います。

みんなが笑顔で幸せに暮らせるように、社会のために役に立つ事業領域の拡大に向けて、ぜひ取り組み強化をさせていただきたいと思います。

本日は貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。



省エネで環境・健康・家計にもやさしい暮らし

この1冊で住宅用電気設備が揃う

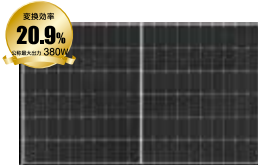
照明



太陽光



発電効率
20.9%



XSOL保証
(システム保証)
15年

XSOL
出力削減補償
10年

モジュール
出力保証
25年

太陽光発電、蓄電池システムに関する製品保証、
施工、申請など、すべてお任せください。



配電設備



防犯・防災



HEMS



蓄電池



IoT



空調・換気



※他にもさまざまな商品を掲載しています。本カタログについてのお問い合わせ、ご相談は当社各営業所までご連絡ください。

木の質感と高耐候の再生木材 エア・ルーバー / ウォール



エア・ウォーター・エコロッカ株式会社

リサイクル / 未利用資源を 100% 利用した新時代のエコロジー建材



エア・ルーバー



エア・ウォール

アルミ押出材に再生木を一体被覆させた耐久性、意匠性に優れた新建材

ホームページ

<https://ecoroca.com/>



エコロッカは持続可能な消費と生産のパターンを確保します。



幅広い防音に対応 制振遮音ボード SP-4D

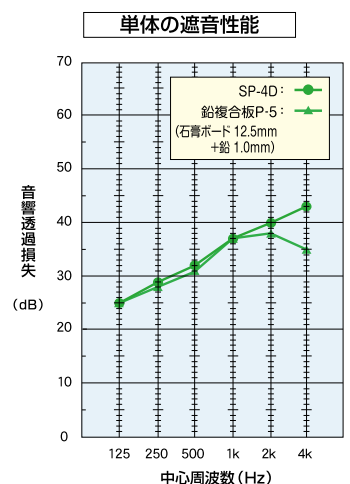
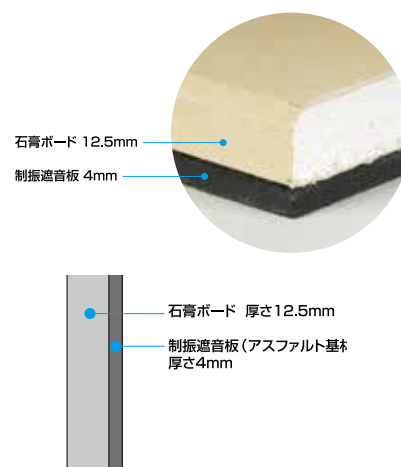
東邦亜鉛株式会社

- 石膏ボードと、優れた制振・遮音効果を発揮する「制振遮音板」を貼り合わせた製品です。
- 制振性能に優れているので、空気伝搬音（空気中を伝わる音）と固体伝搬音（建築構造体の中を伝わる音）の両方に効果的です。
- 住宅の水廻りの間仕切壁から、本格的な防音室まで、幅広い防音に対応します。

用途

- ・ピアノ・ホームシアターなど、防音室の壁・天井に
- ・住宅・事務所・ホテルの間仕切壁、界壁、天井の遮音対策、改修に

制振遮音ボード SP-4D 単体の遮音性能



制振遮音ボード SP-4D

(不燃材料 NM-2509)

品番	材質	寸法 (mm)	面密度 (kg/m ²)	1枚当り重量 (kg)
SP-4D	石膏ボード12.5mm + 制振遮音板4mm	16.5 × 910 × 1820	20.4	33.8

「ホルムアルデヒド発散建築材料」対象外



すべり出し窓・上げ下げ窓にピッタリな内窓

業界初 楽窓Ⅱ 上げ下げタイプ

薄い

安心

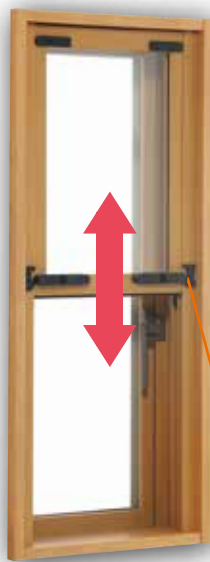
高断熱

断熱だけじゃない！
楽窓でカンタン目かくし



3mm 透明パネル

マットグリーン



上げ下げ操作で
開け閉めラクラク♪
すべり出し窓
上げ下げ窓に
最適！

ラッチでカンタン♪
開け閉め操作



カチッと
はまる！

アスノンは8mmの軒天で 準耐火構造に対応。

軽量化！

コストダウン

飛び火認定

軒の出 2000 mm

準耐火構造軒裏 30 分 / 省令準耐火構造に使用できます

eco + 防火

アスノンの製造に使用される原料の 87% は、工場等で生成される副産物や古紙などの再生原料です。又、製造工程で造られる端材も原材料として再利用。今後も環境に配慮した製造プロセスの更なる進化を目指し、リサイクル技術の向上に挑戦し続けます。

防火軒天の施工は「重い」のが当たり前！と思いませんか？

軽量なアスノン8mmは、コストダウンと安全施工を叶えます！

アスノン

検索

吉野石膏グループ



イチオシ! Bulls

ダイライト軒天羽目板

3

グラビオ羽目板V

1

クリーントーン

2

グラビオエッジ ブロッコ

4

5 BullsセフィラII

new release

トレンド建材も
Bulls

今インスタで流行りの「ウチとソトを連動させる」内装デザイン

これ、全部ジャパン建材の Bulls で揃います!!

お問合せは、ジャパン建材各営業所までお願いします。



ジャパン建材

× 通 商

× キーテック

JKHD
未来研究所
東京/ヨール-L〈住 所〉東京都新宿区西新宿 3-7-1
新宿パークタワー OZONE 6 階

〈アクセス〉

- ・JR「新宿」駅南口から徒歩約 12 分
- ・都営新宿線「京王新線新宿」駅から徒歩約 10 分
- ・京王新線「初台」駅から徒歩約 6 分
- ・都営大江戸線「都庁前」駅 A4 出口から徒歩約 8 分
- ・小田急線「参宮橋」駅から徒歩約 10 分

〈営業時間〉10:30 ~ 18:30

〈休 館 日〉水曜日（祝日除く）、年末年始、夏期休館あり

〈予 約 先〉03-6258-0360 / future.labo@jkhd.co.jp



第28回 雙環フォーラム

11.10 (木)

3年ぶりのリアル開催となります！
臨場感あふれる講演会に、ぜひご参加ください。

永濱 利廣 氏

テーマ：日本病

どうして日本の国力は30年以上も
低下し続けているのか？

株式会社第一生命経済研究所 首席エコノミスト
1995年 早稲田大学理工学部工業経営学科卒
第一生命保険入社
2005年 東京大学大学院経済学研究科
修士課程修了
2016年より現職

日時 2022年11月10日 (木)
15:30 ~ 17:10

会場 JKホールディングス株式会社
新木場本社ビル 1F 大ホール
〒136-8405

東京都江東区新木場 1-7-22

会費 5,000円 / 1名

雙環フォーラムとは

近年、住宅建築業界を取り巻く環境はめまぐるしく変化し、会社経営に関しても時代に柔軟に対応する見識が必要となってきています。斯様な環境の下、平成20年を「新時代の幕開け元年」として位置づけ、今後の業界環境を多方面から中長期的に分析し、時代を生き抜く企業の経営者として必要な「人間力」の向上を図るために当フォーラムを発足致しました。

この機会を継続的に設けることで、お取引先様との長期にわたる共存共栄と、より深い絆づくりを実現して参りたいと考えております。

尚、当フォーラム名の「雙環」ですが、平成20年が発足年となること、当会を短視眼的ではなく、20年先の長期的視野でモノを考える場としたいこと、また当初国策として謳われていた「200年住宅ビジョン」の考え方にもしっかり対応していきたいとの意味を含めて、「2=雙 / 0=環」と名付けました。二つの輪が並んで「∞ (無限)」を表すように、当フォーラムが秘める無限の可能性を、皆様と共に育んで参りたい所存です。つきましては、本趣旨にご賛同・ご理解を賜わり、積極的にご参加頂たく、宜しくお願い申し上げます。

お申込などの詳細は、ジャパン建材各営業所までお願いします。



ジャパン建材株式会社



株式会社ハウス・デポ・ジャパン

合板 天気図



晴れ時々曇り

ジャパン建材 合板部
部長 猪爪 清和

新設住宅着工戸数

2022年8月は77,712戸（前年同月比4.6%増）で4カ月ぶりの増加となった。その内、木造住宅は42,923戸（前年同月比3.8%減）で5カ月連続の減少となった。季節調整済年率換算値は90.3万戸で前月比9.4%増、先月の減少から再びの増加となる。

利用関係別では持家が22,291戸（前年同月比11.2%減）で9カ月連続の減少、貸家は31,295戸（同月比8.9%増）で18カ月連続の増加、分譲は23,172戸（同月比16.2%増）で先月の減少から再びの増加となった。分譲の内訳は、マンションが10,727戸（同月比34.6%増）で先月の減少から再びの増加、戸建ては12,341戸（同月比4.7%増）と16カ月連続の増加となった。持家は減少したが、貸家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比4.6%の増加となった。

国内・輸入合板の供給量

8月の国内合板生産量は24.0万㎡（前月比90.7%、前年同月比95.9%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は23.6万㎡（同月比91.4%、96.9%）となり、出荷量

は22.4万㎡（同月比89.0%、91.4%）で在荷量は11.1万㎡となった。

輸入合板の8月度入荷量は22.8万㎡（前月比94.7%、前年同月比103.5%）となった。国別入荷量は、マレーシアが6.3万㎡、インドネシアが8.3万㎡、中国が5.3万㎡となっている。

今後の見通し

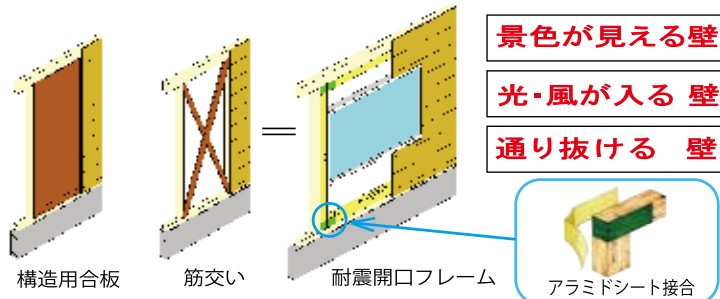
国内針葉樹合板は、価格が天井感を迎えたことで流通の各段階で仕入れより自社在庫消化を優先している状況である。メーカーは価格維持を図るために生産調整を発表したが、在庫量をコントロールし、建値をしっかりと維持できるかが焦点になっている。

輸入合板は、港頭在庫が多い状態が全国的に続いている。産地の契約状況などを考慮すると、これから入荷量は減少していくことが見込まれており、時間の経過とともに在庫の調整が付いてくると思われる。それにより、弱含んだ相場は今後徐々に解消に向かっていくと考える。塗装型枠用合板の入荷も減少が見込まれており、港頭在庫が減少したアイテムから価格が反転することも視野に入れておきたい。

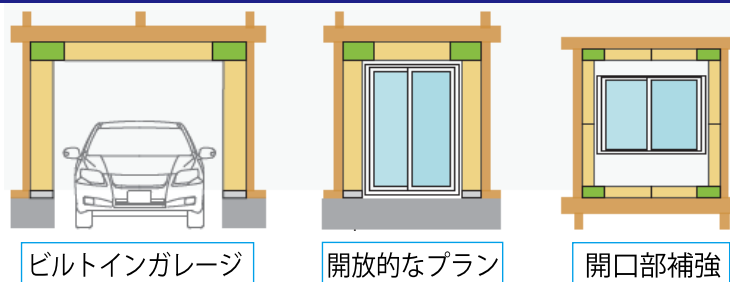
木造軸組工法の大開口・大空間を実現するアイテム！



設計者の「万能・お助けツール」



「新築・リフォーム」問わず様々な開口部に使用可能



キーラム耐震開口フレーム

『勉強会随時受付中』

樹をテクノロジーする会社です
KEY-TEC
株式会社 キーテック

〒136-0082 東京都江東区新木場 1-7-22 新木場タワー 8階
TEL: 03-5534-3741